

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

18. 症状および徴候

文献

西恵子, 高田加壽代, 浅野聡美, ほか. 小児の嘔吐に対する五苓散坐剤の効果-ドンペリドン坐剤との比較-. 日本病院薬剤師会雑誌 1998; 34: 1173-6. [MOL](#), [MOL-Lib](#)

1. 目的

小児の嘔吐に対する五苓散坐剤の有効性を、ドンペリドン坐剤と比較し評価

2. 研究デザイン

準ランダム化比較試験 (quasi-RCT)

3. セッティング

北陸中央病院 1 施設

4. 参加者

嘔吐を主訴として外来を受診した患児 20 名 輸液必要例などは除外

5. 介入

Arm 1: 五苓散坐剤 (ツムラ五苓散エキス顆粒 1g+ホスコ H-15 坐剤基剤 1ml) を 1g、調査施行日が第 2, 4 週に当たる場合に直腸内投与 13 名

Arm 2: ドンペリドン坐剤を 10mg~30mg (体重により増減)、調査施行日が第 1, 3, 5 週に当たる場合に直腸内投与 7 名

6. 主なアウトカム評価項目

投与後 30 分における嘔気嘔吐の有無

7. 主な結果

嘔気嘔吐の改善度は Arm 1 で 92.3%、Arm 2 で 71.4%であった (有意差なし)。

8. 結論

小児の嘔吐に対する、五苓散坐剤の有用性が示唆される。

9. 漢方的考察

なし

10. 論文中の安全性評価

副作用は全例で認めなかった。

11. Abstractor のコメント

本論文は、小児の嘔吐に対する五苓散坐剤の効果を、ドンペリドン坐剤と比較検討した報告である。小児ではなかなか臨床研究が行いにくい中で、自家製剤の五苓散坐剤の効果をみた貴重な報告である。デザイン的には厳密な RCT ではなく症例数も少ないため、今回は明確な結論がえられなかったが、今後さらに症例数を増やしデザインを工夫した続報を期待したい。

12. Abstractor and date

及川哲郎 2008.9.19, 2010.1.6, 2010.6.1